

立山黒部における環境省の対応

環境省 長野自然環境事務所

1. 国立公園満喫プロジェクト

立山黒部地域を含む中部山岳国立公園が、モデル地区8公園に準じる3公園として位置づけられた。(別紙参照)

これを踏まえ、長野自然環境事務所では、南部地域(上高地、乗鞍、平湯等)と立山黒部地域の2つの重点地域を設けて、それぞれ進めることとした。

まず、立山においては、滞在型のエコツーリズムプログラムの充実について、支援を開始(28のPの「滞在型プログラムの充実」に対応)

なお、同時に南部地域では協議会組織を立ち上げるが、立山黒部では本会議での検討を見守りつつ、今後の対応とする。

2. 登山道の道標デザイン統一化(別紙)

3. 地獄谷火山ガス対策 等 (別紙)

4. 積雪期対策 (別紙)

5. 自然公園整備 (登山道等)

環境省直轄整備としては、富山県への施行委任により、平成29年度(28年補正を含む)は4件を実施。

- ・弥陀ヶ原園地
- ・五色ヶ原(登山道)
- ・朝日岳(登山道)
- ・樺平園地(調査設計) 合計 1億800万円

富山県事業に交付金(1/2)を交付。平成29年度(28年補正を含む)は5件、合計2540万円(事業費5080万円)。

6. 山小屋トイレ改修の補助 H29年 水晶小屋

※この他に各種維持管理業務(3500万円)、美化清掃など実施。

今後の進め方に関する第5回国立公園満喫プロジェクト 有識者会議での主なご意見と対応方針について

第5回有識者会議(5/12)での主なご意見

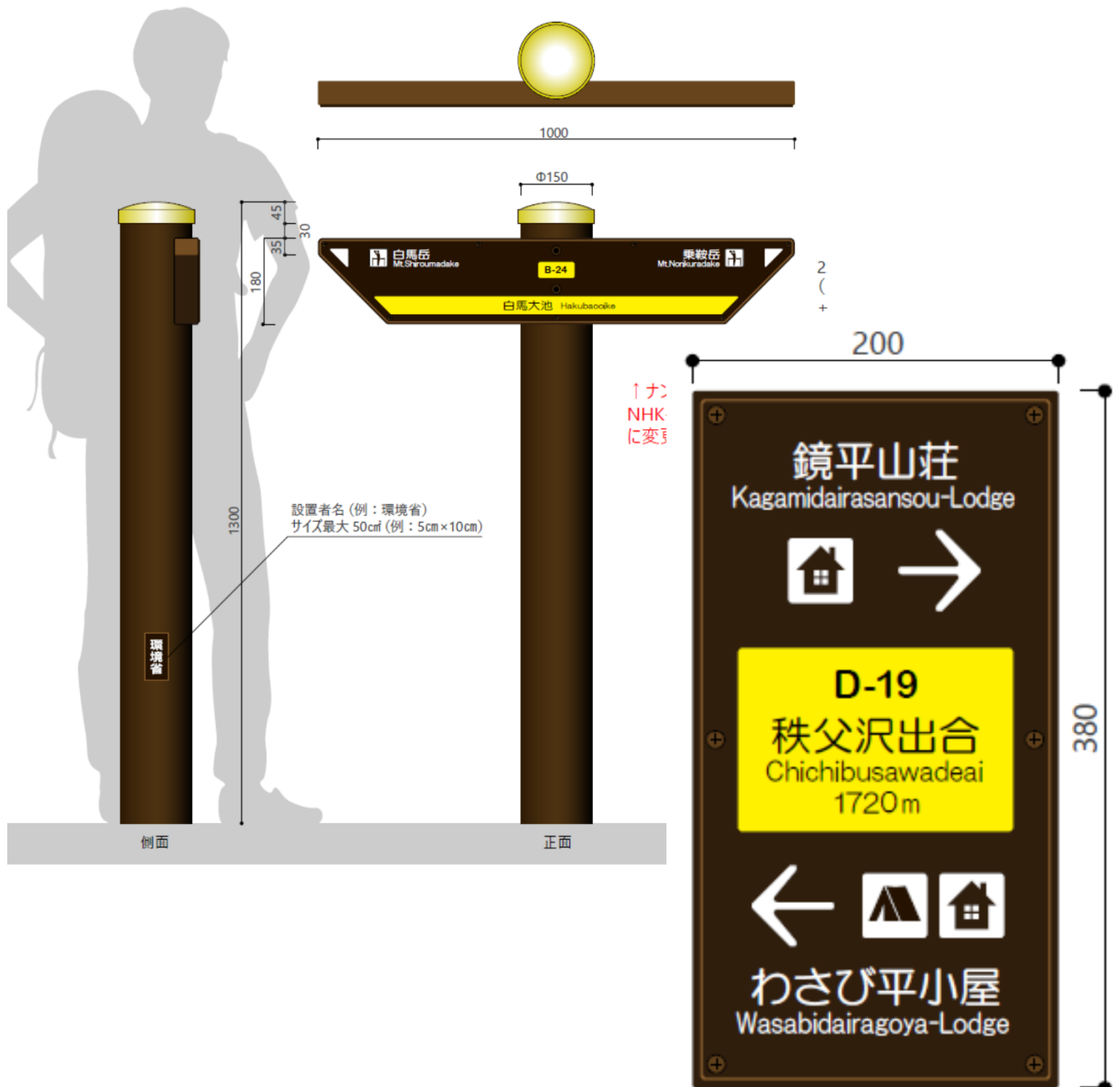
- 1000万人目標達成のため、公園全域ではなく一部地域がやる気があるところも取り組んでもらうべき
- マーケティングを無視した地元のアイデアを採択するようでは成功確率は低くなるので、チェックが必要
- 富士箱根伊豆、支笏洞爺、中部山岳の3つは特に訪日外国人利用者数が多く、選定8公園に準じた取組をすべき
- 多言語化対応程度のことはいすべての公園で進めればよいが、選択と集中により1つでもよいので世界に誇れる日本の国立公園をまずは作るべき
- 優れたものをしっかり育てていくという選択と集中をしつつ展開していくべき
- 海外の人はヨセミテなどにも来た上で日本の国立公園にも来る。そうした人ががっかりされないような整備が必要



- 既に利用者数の多い3つの国立公園については、国立公園としての質を確保する取組を、関係者と連携しつつ推進

登山道標のデザイン統一

- ・北アルプスの全域において、登山道の道標のデザインを統一。・環境省の整備するものだけでなく、民間を含め全て。(協議会において関係者が調整しつつ決定した。自然公園法の許認可により担保する。)
- ・日英の2カ国語表記とし、ピクトグラムを入れ、記載事項等も統一
- ・焦げ茶色を基調とする落ち着いたデザインとするが、アイキャッチ(黄色)とナンバリング(登山道の個別番号)により、道迷いの防止や遭難対策にも寄与。
- ・両腕型(下記)の他、柱型、耐雪柱型、プレート型の4種
- ・富山県の施行委任分から適応開始(H29年事業)



地獄谷火山ガス対策 等

立山・地獄谷では、火山ガスの変化と噴気活動の拡大活発化により、火山ガス中毒の事故発生リスクが高まっていることから、平成24年度から地獄谷内の歩道を通行止めとしている。

また、地獄谷周辺の現道(エンマ台～大日展望台)についても、風向きや天候によって火山ガスの濃度が高くなる場合があるため、**24時間機械計測による危険通報システム**を竣工し、運用を開始した。

(現場にガスセンサー、室堂ターミナル他にて電光掲示板などを設置。)

また、従来から実施中の、**監視員3名体制での巡視と専門家によるガスの観測**を継続。関係者の参画を得て、避難訓練を実施

また、弥陀ヶ原火山の噴火時の噴石対策として、雷鳥沢野営場の管理休憩舎の再整備などの計画策定を開始。

センサー設置区間(赤線)

立山地獄谷周辺
火山ガス濃度上昇のため通行注意

エンマ台～雷鳥荘間は、地獄谷方向からの風向きにより、**火山ガス濃度が上昇**する場合があります。特に**高感受性者**は、以下の事項に留意し、通行してください。また、風向きについては付近に設置してある吹き流しの方向を参考にしてください。

★以下の高感受性者の方は、特に注意が必要です。
 ・喘息、気管支疾患、心臓病をお持ちの方
 (低濃度の火山ガスでも発作等を起こす可能性があります。)
 ・乳幼児、妊婦も十分にご留意ください。
 ★火山ガスの臭いを感じたら、**水分を含ませたタオルで口を覆う**などして速やかに通行してください。

立山室堂地区安全対策連絡協議会

地獄谷の様子 / The scenery in Jigokudani

地獄谷

通行止
No Traffic Allowed
禁止通行 / 禁止通行 / 通行금지

通行注意!
Traffic caution!
注意通行! / 通行주의!

この区間は風向きにより火山ガス濃度が上昇する場合があります。
There is a risk that the concentration of the volcanic gas will increase according to the change in wind direction.
这个区间存在火山瓦斯浓度由于风向的改变而升高的可能性。
这个区间存在火山瓦斯浓度由于风向的改变而升高的可能性。
이 구간은 풍향에 따라 화산 가스 농도가 상승 할 경우가 있습니다.

吹き流し
Streamer
风向袋
风向袋
风向袋
风向袋

吹き流しの方向を風向きの参考にしてください。
Please see the direction of the streamer as the wind direction.
请参照风向袋的方向来判断风向
请参照风向袋的方向来判断风向
交際の 방향を 見、風向を 確認してください。

立山自然保護センター
Tateyama Nature Conservation Center

積雪期対策

室堂平周辺積雪期利用適正化協議会により、春、初冬の積雪期に、利用者の誘導、臨時野営指定地の設置等の、対策を実施

関係機関の主に職員実行で実施。

環境省では立山自然保護官事務所では足りず、長野、松本から応援要員を投入しつつ、なんとか実施しているところ。

室堂平の積雪期(秋期)利用ルール

この時期の室堂平は、厳冬期に近い気象条件にあり、雪崩や天候の急変による遭難事故の危険があります。利用にあたっては、冬山に対する知識と技術が必要であること、地獄谷立入禁止区域等の立入規制区域が設定されていることに留意して下さい。また、絶滅のおそれのあるライチョウが生息しているとともに、雪の下では高山植物が越冬しています。防れた皆さまの安全と自然環境保全のために、以下のことをお守りください。

積雪後～11月30日のルール

- 1 地獄谷は立入禁止です。**
雪面下に高濃度の火山ガスが充満し大変危険です。また、風向きによっては、地獄谷周辺でも火山ガスの濃度が高くなる場合があります。その場合、速やかに通り抜けてください。
- 2 除雪作業区域は立入禁止です。**
作業車両との接触や投雪による事故、道路面への落下など大変危険です。除雪作業区域には立ち入らないでください。
- 3 ライチョウ保護区域は立入禁止です。**
ライチョウが越冬するために大切な時期です。ライチョウを保護するためにライチョウ保護区域への立ち入りやスキー、スノーボードの滑走はしないでください。また、付近での滑走にも十分注意してください。
- 4 ハイマツなどの植生帯に踏み込まないでください。**
高山植物を保護するため、ハイマツなどの植生帯に踏み込まないでください。
- 5 登山者、スキーヤー、スノーボーダーは、以下のことも必ずお守りください。**
 - 5-1 入山届を室堂ターミナルで提出してください。**
○室堂平周辺で登山、スキー、スノーボードを行う方は、室堂ターミナル1階「入山安全相談窓口」へ入山届をご提出ください。
 - 5-2 ビーンコンを携帯してください。**
万が一雪崩に巻き込まれた際の安全確保のため、ビーンコンを携帯してください。
 - 5-3 携帯トイレを携行してください。**
この時期は、トイレが閉鎖されていることがあります。屎尿は放置せず持ち帰りましょう。室堂ターミナル等で携帯トイレを販売・回収しています。
 - 5-4 融雪防止剤は使用しないでください。**
高山植物を保護するため、融雪防止剤は使用しないでください。
 - 5-5 山岳保険に加入しましょう。**

※テント設置を予定している方は、室堂ターミナルの入山安全相談窓口にて、テント設置に関するレクチャーを必ず受けてください。
※地獄谷の立入禁止区域、除雪作業区域、ライチョウ保護区域などは、裏面に位置を掲載しています。事前に十分確認してください。

室堂平周辺積雪期利用適正化協議会

【問合せ先(協議会事務局)：環境省立山自然保護官事務所 ☎076-462-2301・富山県自然保護課 ☎076-444-3399】

2016.11改

立山室堂平周辺においては、近年、積雪期の利用者の増加や利用の多様化に伴い、雪崩やホワイトアウト等の天候の急変による遭難事故の発生、野生動物(特にライチョウ)及び植生への影響、屎尿による環境汚染、地獄谷の噴気活動活発化による火山ガス中毒事故の発生等が懸念されています。



室堂平周辺の地域関係者及び関係行政機関等で構成する「室堂平周辺積雪期利用適正化協議会」では、積雪期に立山室堂平周辺を訪れる利用者の安全確保と自然環境の保全を目的とした「室堂平の積雪期利用ルール」を策定しています。